

(4) 新聞記事・雑誌記事

- ・ 刈屋武昭, ビジネス・アイ(産経), ”サブプライム問題から学ぶ金融システムのあり方—金融工学のあり方”, 2008年10月23日
- ・ 刈屋武昭, On course with Bearing Point, ”自社にあったコミュニケーション手法で実のある『価値創造 ERM』を”, Vol. 6, 2008年
- ・ 刈屋武昭, 日経新聞, ”有効な ERM プロセスは有効な組織文化とリスク哲学から”, 2008年6月
- ・ 刈屋武昭, 広告研究所報, ”日本価値創造 ERM 学会を設立・リスク文化を創るには人が重要”, 2008年6月号
- ・ 刈屋武昭, 宮崎勇気, 馬渡一浩, 岩澤英輝, 川北英隆, ”日本でも進む ERM 経営とトップランナー企業(座談会)”, 『証券アナリストジャーナル』, 2008年4月号, pp.45-73
- ・ 刈屋武昭, 日経産業新聞, ”ERM が実現する価値創造プロセス”, 2008年4月
- ・ 刈屋武昭, 野村総合研究所, 金融 IT フォーカス, ”金融×IT 対談 刈屋武昭 対 三宅将之”, 2008年4月
- ・ 砂田利一, 河北新報, ”第三の炭素結晶証明 東北大研究グループ, 工業向け合成着手”, 2009年2月10日, Notices of the AMS に掲載された論文の紹介, 関連記事
- ・ Toshikazu Sunada , Nature Materials, “Perfect as diamond”, Vol. 7, (2008), Notices of the AMS に掲載された論文の紹介, 関連記事
- ・ Toshikazu Sunada , Science, “A Mathematical Gem”, Vol. 319, (2008), Notices of the AMS に掲載された論文の紹介, 関連記事
- ・ Toshikazu Sunada , Scientific American, “Crystal Math”, Vol. 298, (2008), Notices of the AMS に掲載された論文の紹介, 関連記事
- ・ 砂田利一, 日経サイエンス, ”数理的な結晶”, 2008年5月号, Notices of the AMS に掲載された論文の紹介, 関連記事
- ・ Kanya Kusano, The Australian, “Japanese scientists cool on theories”, 2009年3月14日
- ・ Kanya Kusano, The Wall Street Journal, “Climate Change Astrology, Modern climate science has a lot in common with the ancient study of ‘celestial mechanics”, 2009年3月6日
- ・ 草野完也, 読売新聞夕刊, 温暖化異聞(中), 2009年3月2日
- ・ 草野完也, 環境新聞, 温暖化の原因巡りメール討論, 2009年1月21日
- ・ 草野完也, 毎日新聞朝刊, 温暖化の主犯は? 人間活動 VS. 自然変動, 5 研究者学会誌上で討論, 2009年1月13日
- ・ 草野完也, 環境新聞, 地球温暖化を見つめ直す 11, 12, 14, 2008年7月2日
- ・ 草野完也, NHK サイエンス ZERO, ”ここまで見えた知られざる太陽”, 2008年4月26日放送(世界で初めての太陽面爆発に関する連結階層シミュレーションの結果が解説と動画にて紹介される。)
- ・ 小林亮, NHK 広島, ”お好みワイド イグ・ノーベル賞受賞 広島大学・小林教授に聞く”, 2008年10月21日

- ・ 小林亮, 中国新聞, ”広島大の小林教授, イグ・ノーベル賞 単細胞が迷路解く”, 2008年10月4日

(5) 研究集会の主催

- ・ Hiroyuki Mori, 2008年12月10日, Meiji University, “International Symposium on Sustainable Energy 2008”
- ・ Toshikazu Sunada, Panel member of the European Research Council, an organization set up to promote outstanding, frontier research in all areas of science and humanities throughout Europe
- ・ Toshikazu Sunada, Andrejewski Lecturership at Humboldt University in Berlin under the auspices of the Walter and Eva Andrejewski Foundation as a distinguished scholar
- ・ Toshikazu Sunada, Meiji University, Frontiers Lecturership
- ・ Toshikazu Sunada, Issac Newton Institute, Cambridge, “Analysis on graphs and its applications”
- ・ P. Exner, J. P. Keating, P. Kuchment, T. Sunada, and A. Teplyaev (Ed.), 2008年, “Analysis on graphs and its applications”, Proceedings of Symposia in Pure Mathematics, 77
- ・ 三村昌泰, 2008年11月30日-12月1日, ”階層構造の科学+現象数理学 研究会”, 共同主催: 独立行政法人海洋研究開発機構『階層構造の科学』研究グループ, 明治大学グローバルCOEプログラム『現象数理学の形成と発展』, 共同組織委員: 草野完也
- ・ Masayasu Mimura, 2008年11月10-14日, Lorentz Center, the Netherlands, “Workshop on PDE approximations in fast reaction-slow diffusion scenarios” (co-organizing with D. Hilhorst, A. Muntean and T. Aiki)
- ・ Masayasu Mimura, 2008年10月27-29日, Meiji University, The Japan-France International Laboratory (LIA-197) ReaDiLab, “Mathematical Understanding of Complex Systems arising in Biology and Medicine”
- ・ 草野完也, 2009年3月13日, 名古屋大学東山グリーンサロン, 名古屋大学太陽地球環境研究所 学術創成研究費「宇宙天気予報の基礎研究」, 合同研究集会「宇宙プラズマ爆発現象研究会」
- ・ Kanya Kusano, 2008年12月4-6日, JAMSTEC, Yokohama, “International Workshop on Variabilities of Solar-Cosmic and Terrestrial Environment”
- ・ 草野完也, 2008年11月30日-12月1日, ”階層構造の科学+現象数理学 研究会”, 共同主催: 独立行政法人海洋研究開発機構『階層構造の科学』研究グループ, 明治大学グローバルCOEプログラム『現象数理学の形成と発展』, 共同組織委員: 三村昌泰
- ・ Kota Ikeda, 2009年3月17日, 明治大学生田校舎, “Mathematical Sciences based on Modeling, Analysis and Simulation Seminar (MAS Seminar)”

(6) 国内外集中講義

- ・ 小林亮, ”非線形動力学とその数理的基礎”, 東北大学, 2008年12月8-10日
- ・ 荒川薫, 博士後期課程プロジェクト系科目「先端数理科学 II」担当教員, 明治大学大学院, 2009年1月20, 22, 26日
- ・ 柴田達夫, 細胞の理論生物物理学, 九州大学理学部, 2008年5月26-28日
- ・ 若野友一郎, AdaptiveDynamicsを用いたモデル構築とその数値計算法, 東京大学, 2日間
- ・ 若野友一郎, 価値と意思決定のフロンティア, 東京工業大学, 2日間
- ・ Masayasu Mimura, “Pattern Formation and Reaction-Diffusion Systems”, Advanced Course on Mathematical Biology: Modeling and Differential Equations, Centre de Recerca Matemàtica, Barcelona, Spain, 2009年2月2-6日
- ・ 三村昌泰, 「非線形物理」集中講義, 九州大学大学院 工学研究院エネルギー量子工学部門, 2008年12月8-10日
- ・ 三村昌泰, 「数理情報学」集中講義, 龍谷大学大学院 理工学研究科数理情報学専, 2008年8月8, 9日
- ・ 草野完也, 博士後期課程プロジェクト系科目「Advanced Mathematical Sciences I」, 明治大学大学院, 2009年2月20日
- ・ 草野完也, 地球惑星科学専攻集中講義「プラズマ宇宙物理学」, 東京工業大学, 2009年1月22, 23日
- ・ 草野完也, 「プラズマ宇宙物理学」, 横浜国立大学 工学府集中講義, 2008年8月

(7) その他

- ・ 向殿政男, 監修 「リスクアセスメントとは ～リスク編～」 安全衛生映像研究所, 2008年7月